

海老名小学校 学校運営協議会 議事録

(令和4年度 第2回)

- 1 日 時 令和4年11月9日(水) 10:30開会
- 2 場 所 海老名小学校西棟1F会議室
- 3 出席委員 赤塚誠委員長、小田島恵子委員、生駒晶委員、谷向翔委員
奥貫誠委員、奥泉憲委員、石田雅樹委員、神村博之委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶(奥泉校長)

(2) 報告事項

『2学期のこれまでの学校行事の実施状況について』

【修学旅行、野外活動、遠足】

校長：修学旅行、野外活動については、今年度予定通りに実施することができました。

遠足についても3年ぶりの実施になったが、1年生から4年生までの児童も

とても楽しそうに参加していました。〔写真：2年生の遠足の様子〕

【6年連合運動会】

校長：こちら3年ぶりの実施で、実施方法も感染対策に応じて新しい種目も増えていました。当日は、子どもたちも楽しそうに参加していたが、当日までの準備面でも各校の6年担当職員の負担が軽減される形になっていたと感じました。

【鼓笛パレード発表会・鼓笛オーディション・引き継ぎ】

校長：約1ヶ月の練習の成果を発揮し、5、6年の児童は立派な鼓笛パレードを披露してくれました。今後、海老名小の伝統を踏まえて、引き継ぎについても自覚を持って

取り組んでほしいです。〔動画：鼓笛パレード・引き継ぎの様子〕

『2学期のこれからの学校行事の実施予定』

【低学年学習発表会 16日1年、17日3年、18日2年】

校長：各学年ともに3年ぶりの試みである。試行錯誤の中でも趣向を凝らし、学年の実態に応じたものを作りあげています。発表本番がとても楽しみです。

【特学合同宿泊(愛川ふれあいの村) 11月24、25日】

校長：こちら久しぶりの実施です。宿泊にあたっては、児童の健康面等心配なこともありますが、是非充実した2日間に使いたいです。

【6年生書道パフォーマンス鑑賞会 12月16日】

校長：こちらについては、今年度新規の試みで、今準備を進めているところです。

(3) 協議事項

『これからの PTA の活動について』

奥泉校長： 今、PTA 活動の在り方について、県内他市でもいろいろと話題になっています。本校も来年度すぐに変更とは考えていませんが、今後の PTA の在り方について是非、委員の皆様にご意見を頂きたいと思っています。

赤塚委員： もうかなり昔ではあるけれど、自分が関わっていた時代、PTA は、ベルマーク集め、校内マラソンの手伝い、登下校の立哨活動、草木の剪定、図書修理など様々な活動を行って来ていました。また、PTA 研修旅行などを実施して親睦を深める機会などもありました。今は、昔と PTA の活動内容も変わってきていると思うので、今後の PTA の在り方を考えていく上、学校や子どもたちにとって、今何が PTA の活動として必要なのかを考えていくべきではないでしょうか。

奥泉校長： コロナが流行る前の PTA 活動としては、子どもたちに関わる様々な催し物を企画して下さっていました。どんな活動が、学校にとって大切なのかを、慎重に考えていきたいです。

小田島委員： 以前、会長を務めた時にも、PTA の活動には色々な課題もありました。大切なことは、PTA は、学校での活動が中心になりますが、保護者のための活動でもあり、保護者同士を繋ぐ活動でもあるという点だと思います。

奥泉校長： 保護者を繋ぐという点では、パパパワーズの活動などいいヒントになるかもしれません

谷向委員： パパパワーズは、無理なく参加できる人が関わっていくという、ゆるい形ですが。

小田島委員： 以前「餅つき大会」を企画した時も、パパパワーズの方々は、とても気さくに参加してくださり、とても助かりました。

赤塚委員： 現在の PTA 活動でもっとも大変になっている役職はなんですか。

生駒委員： PTA の様々な活動の中でも児童の安全面を考えていくと登校班の役割は大切だと思います。

奥貫会長： いろいろな役職がありますが、確かに登校班関連の仕事を担当していただく地区長、指名委員はとても大変な役になっていると感じます。それぞれに家庭も仕事もあるなかで引き受けて下さっている。一生懸命に取り組める人とそうでない人もいる状況もあります。

奥貫委員： PTAの活動内容について、実際に打合せをしたり、作業をしたりすることは、現の常置委員さんの様子を見ている。平日はとても厳しいと思います。

小田島委員： PTAの役員を引き受けるとしたら、何かメリットがないと難しいのかもしれないね。

奥貫委員： 私自身、PTA会長になって、校長先生や教頭先生と一緒にいろいろと話ができるようになったことは、とても良かったと思っています。娘の教育上でもとても有意義でした。

赤塚委員： 役員の負担感を考えると、まずは、今のPTAの活動内容自体を少し減らしていくことも必要かもしれません。

奥貫委員： 家庭教育学級などの活動もあまり周知できていないことも考えられますね。

奥泉校長： 活動を精選していくという方向性は大切だと考えますが、一度無くなくなった取り組みはなかなか復活出来ないの、活動の教育的意義を十分に考えないといけないと思います。PTA本部の方と協力しながらも、学校がリードしていく部分もあるのではないかと感じています。

奥泉校長： PTA活動の在り方については、これから様々な議論が各地で広がっていくことが予想されます。今後、本校のPTAの在り方については、私自身、多くの方々の意見を参考にして、特に、本日参加して下さっている学校運営協議員の皆様とは、いろいろと相談し協議を重ねながら今後の方向性を探っていきたいと思っています。
よろしく願いいたします。

(4) その他 特になし

11:45 閉会